

「助けて！と言おう 講演会」趣意書

多発する災害時、即座に全住民に対応することは、区長・民生委員・町職員の体制だけでは、一人当たり数百世帯に対応することとなり、物理的に不可能です。いざという時の即座な対応は、隣近所（10 軒以内）しか出来ません。

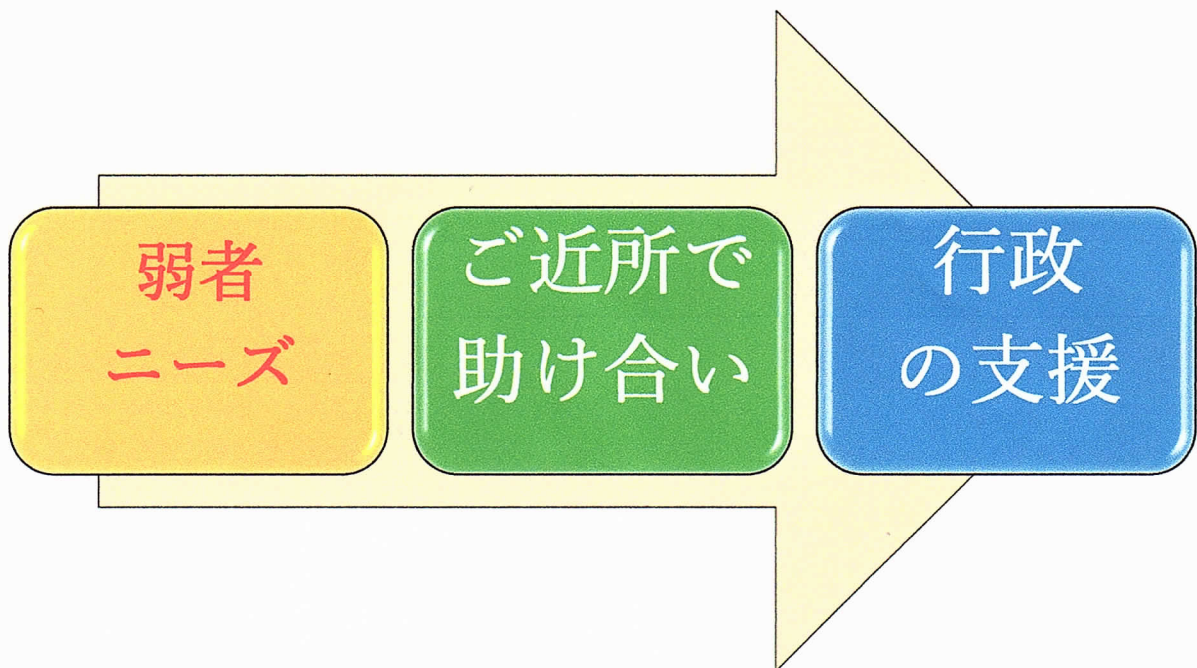
しかし、脆弱な方にほど、

①大切な情報が伝わらない

②「助けて！」という声を上げられない 傾向にあります。

しかし命に係わる状況で、「助けて！」声を上げることは、恥ずかしいことでも何でもありません。

40 年間、住民目線で福祉を研究されてきた、埼玉の「住民流福祉総合研究所」木原孝久所長の講演で、そのご経験とノウハウをお話し頂きます。



ましきパーキンソン等難病友の会

事務局 〒861-2235 上益城郡益城町福富 822-203

☎ 090-9070-6846 兼用 FAX 096-286-3434

メール mashiki2018@nifty.ne.jp